

別記様式第3号の1（第10項関係、入札説明書）

入 札 説 明 書

広島県立廿日市特別支援学校（廿日市市宮内 10877-2）

TEL: 0829-39-1995 FAX: 0829-39-6643

業務名	令和8年度広島県立廿日市特別支援学校給食調理業務	履行期間	令和8年4月1日（水）～令和9年3月31日（水）	履行場所	廿日市市宮内 10877-2 廿日市特別支援学校 廿日市市阿品台西6-1 廿日市特別支援学校阿品台分校	入札参加資格確認申請書提出期限	令和8年3月2日（月）午後4時
技術評価等資料提出期限	令和8年3月17日（火）午後1時30分	仕様書等に対する質問書提出期限	令和8年3月11日（水）午後4時	入札日時	令和8年3月17日（火）午後1時30分	入札場所	廿日市市宮内 10877-2 廿日市特別支援学校 小会議室
注意事項						契約事項	
<p>1 入札参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）について</p> <p>(1) 入札参加希望者は、公告で定める入札参加資格要件に応じ、誓約書のほか次に掲げる必要な書類を申請書に添付しなければならない。</p> <p>ア 機密データの保存等に関する申出書</p> <p>(2) 申請書及び前号に定める必要な書類（以下「申請書等」という。）の作成に要する費用は、入札参加希望者の負担とする。</p> <p>(3) 申請書等に虚偽の記載をした者については、指名除外措置を行うことがある。</p> <p>(4) 申請書等の提出は、持参、郵便等又は電子メールによる。郵便等による提出は、一般書留郵便、簡易書留郵便及び一般信書便事業者又は特定信書便事業者の提供するサービスでこれらに準じるものに限る。（民間宅配事業者のいわゆる「メール便」はこれに当たらない。）</p> <p>2 仕様書及び図面（以下「仕様書等」という。）について</p> <p>(1) 仕様書等に対する質問がある場合は、上記仕様書等に対する質問書提出期限までに、持参、郵便等又は電子メールにより提出すること。</p> <p>(2) 交付を受けた仕様書等について、契約担当職員が返却を求めた場合は、入札当日返却すること。ただし、入札参加資格要件等に適合しないとされた者については、その通知を受けた日から5日以内に返却すること。</p> <p>3 技術評価等資料について</p> <p>(1) 提出後の技術評価等資料の変更、差し替え等は認めない。</p> <p>(2) 提出された技術評価等資料は返却しない。</p> <p>(3) 技術評価等資料の作成に要する費用は、入札者の負担とする。</p> <p>(4) 技術評価等資料に虚偽の記載をした者については、指名除外措置を行うことがある。</p> <p>(5) 提出は持参による。電子メール、郵送等による提出は認めない。また、提出する技術評価等資料は、提出者の商号又は名称及び当該入札に係る業務の名称及び開札日を記載した封筒に封入して提出すること。</p> <p>(6) 技術評価等資料の記載事項は原則として全て履行しなければならない。</p>							
<p>4 入札について</p> <p>(1) 次に該当する場合は、その入札は無効とする。</p> <p>ア 入札に参加する者に必要な資格のない者が入札したとき。</p> <p>イ 入札を取り消すことができる制限行為能力者の意思表示であるとき。</p> <p>ウ 契約担当職員において定めた入札に関する条件に違反したとき。</p> <p>エ 入札者が二以上の入札をしたとき。</p> <p>オ 他人の代理人を兼ね、又は2人以上を代理して入札したとき。</p> <p>カ 入札者が連合して入札したとき、その他入札に関して不正の行為があつたとき。</p> <p>キ 入札保証金が所定の額に満たないに入札したとき。</p> <p>ク 必要な記載事項を確認できない入札をしたとき。</p> <p>ケ 再度の入札をした場合においてその入札が一であるとき。</p> <p>コ 入札に際しての注意事項に違反した入札をしたとき。</p> <p>(2) 落札者がないときは再度の入札をする。ただし、無効な入札をした者は、再度の入札に参加することができない。</p> <p>(3) 再度の入札は5回を超えないものとする。</p> <p>(4) 入札執行について</p> <p>ア 代理人が入札する場合には、入札前にその代理権を証する書面（以下「委任状」という。）を提出しなければならない。ただし、有効期間の記載のある委任状をあらかじめ提出し、当該有効期間が入札の時期を含む場合は除く。</p> <p>イ 入札執行中における入札辞退は、入札辞退届又はその旨を記載した入札書を、入札執行者に直接提出すること。</p> <p>ウ 入札執行中は、入札執行者が特に必要と認めた場合を除くほか入札室の出入を禁じる。</p> <p>エ 入札執行中は、入札者の私語、放言等を禁じる。</p> <p>オ 入札室には、原則として入札に必要な者以外は入室してはならない。</p> <p>5 契約書について</p> <p>(1) 落札者は、契約担当職員から交付された契約書に記名押印し、落札通知を受けた日から5日（広島県の休日を定める条例（平成元年広島県条例第2号）第1条第1項に規定する県の休日を除く。）以内に契約担当職員に提出しなければならない。ただし、やむを得ない場合は、この限りではない。</p> <p>(2) 契約書は3通作成し、各自その1通を保有するものとする。</p> <p>(3) 落札者は、課税事業者又は免税事業者である旨（予定を含む。）について直ちに届け出ること。</p>						添付書類	
						<input checked="" type="checkbox"/> 公告の写し <input checked="" type="checkbox"/> 入札参加資格確認申請書の様式 <input checked="" type="checkbox"/> 誓約書の様式 <input checked="" type="checkbox"/> 技術評価等資料提出書の様式 <input checked="" type="checkbox"/> 技術評価等資料（納税証明）について等 <input checked="" type="checkbox"/> 入札書の様式 <input checked="" type="checkbox"/> 委任状の様式 <input checked="" type="checkbox"/> 契約書（案） <input checked="" type="checkbox"/> 仕様書 <input checked="" type="checkbox"/> 仕様書等に対する質問書の様式 <input checked="" type="checkbox"/> 機密データの保存等に関する申出書 <input checked="" type="checkbox"/> その他〔入札辞退届の様式〕	